

(仮称) 小平市第四次長期総合計画策定に向けた

# 市民参加の取組

(令和元年8月末現在)

中学生  
インタビュー

市民ワーク  
シヨップ

小学校  
出前授業



外国人  
インタビュー

高校生  
インタビュー

大学生  
インタビュー



## —目次—

<b>市民ワークショップ</b>	<b>1</b>
—目的・経緯等—	1
—市民ワークショップの概要—	1
—第1回市民ワークショップの流れとまとめ—	2
—SIMこだいら2030の流れとまとめ—	7
—第2回市民ワークショップの流れとまとめ—	9
—第3回市民ワークショップの流れとまとめ—	13
<b>中学生、高校生、大学生、外国人インタビュー</b>	<b>23</b>
—目的・経緯等—	23
—中学生インタビューの概要—	23
—高校生インタビューの概要—	24
—大学生、外国人インタビューの概要—	25
—インタビュー意見—	26
<b>小学校出前授業</b>	<b>39</b>
—目的・経緯等—	39
—小学校出前授業の概要—	39
—出前授業の流れとまとめ—	39

## 市民ワークショップ

### ー目的・経緯等ー

日頃市政に関わる機会の少ない方も含め多様な方にご参加いただくことを目的に、無作為抽出方式により2千名の市民の方に、市民ワークショップのご案内（参加の可否確認）を送付しました。

そのうち、81名の方からご参加の意向のお返事をいただき、会場運営の都合から、65名の方を当選として各回のワークショップのご案内を送付しました。

### ー市民ワークショップの概要ー

第1回 テーマ「小平市の未来」（平成30年3月17日）		※市民内訳	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小平市の良いところ、改善してほしいところ</li> <li>・30年後の小平市の将来像</li> <li>・将来世代の立場での小平市の将来像</li> </ul>		20歳以下	8
		30歳以下	3
		40歳以下	9
		50歳以下	5
		60歳以下	12
※4人から5人で編成したグループ（12グループ）で対話をしながら進めました。各グループにはファシリテーター役として市の職員が1人入り、進行のお手伝いをしました。		70歳以下	8
参加者：市民51人、ファシリテーター等職員15人、事務局職員3人、傍聴人6人		70歳超	6
		合計	51

自治体経営シミュレーションゲーム「SIMごだいら2030」（令和元年5月25日）		※市民内訳	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年までの課題への対応（予算の使い方、事業の取捨選択等）</li> <li>・2030年までの課題への対応（予算の使い方、事業の取捨選択等）</li> <li>・2030年のまちの姿から、市のキャッチフレーズを考える。</li> </ul>		20歳以下	1
		30歳以下	2
		40歳以下	4
		50歳以下	0
		60歳以下	6
※幹部（部長）5人で編成したグループ（4グループ）で対話をしながら進めました。運営協力職員が中心となり、ゲームを進行しました。		70歳以下	4
参加者：市民20人、運営協力職員4人、事務局職員3人、傍聴人20人		70歳超	2
		合計（不明1）	20

第2回 テーマ「分野で掘り下げる 小平市の未来！」（令和元年6月22日）		※市民内訳	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや高齢者等、個別の「ひと」に着目</li> <li>・社会集団としての「市民」が紡（つむ）ぐ「くらし」に着目</li> <li>・まちなみや施設等、目に見える「まち」に着目</li> </ul>		20歳以下	4
		30歳以下	3
		40歳以下	6
		50歳以下	3
		60歳以下	5
※第1回市民ワークショップと同様に進めました。（7グループ編成）		70歳以下	6
参加者：市民29人、ファシリテーター等職員9人、事務局職員3人、傍聴人3人		70歳超	2
		合計	29

第3回 テーマ「市民と行政が担う 小平市の未来」（令和元年6月29日）		※市民内訳	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が担う未来の小平市</li> <li>・小平市の未来のために大切にすべきこと（全3回のまとめ）</li> </ul>		20歳以下	2
		30歳以下	1
		40歳以下	4
		50歳以下	3
		60歳以下	9
※第1回市民ワークショップと同様に進めました。（7グループ編成）		70歳以下	6
参加者：市民26人、ファシリテーター等職員8人、事務局職員3人、傍聴人3人		70歳超	1
		合計	26

## —第1回市民ワークショップの流れとまとめ—



①担当から、長期総合計画（基礎知識）について説明。



②ワールドカフェ開始。第1ラウンドは「小平市の良いところ、改善してほしいところ」をテーマに、メンバー同士で対話します。



③市職員1人を残して他の席へ移動します。このタイミングで、飲み物の補充なども。（第2ラウンド終了後も同様。）



④新たなメンバーで第2ラウンド開始。第1ラウンドで出たグループの意見を共有します。その後、「小平市の希望的将来像（概ね30年後）」についてメンバー同士で対話します。



⑤メンバーチェンジ後、第3ラウンド開始。第2ラウンドで出たグループの意見を共有します。その後、「将来世代の立場で小平市の将来像（概ね30年後）」についてメンバー同士で対話します。



⑥最初のテーブルに戻り、第1ラウンドから第3ラウンドの情報共有や意見交換をした後、個人ワーク。「気づいたこと」や「心に残ったこと」を20文字程度にまとめてもらいました。



No.	この日の感想
1	小平市民の意識の高さを感じました。小平市民でよかった。
2	小平市の未来を皆さん真剣に考えている。小平が活気づく事を願っている。
3	自分では考えつかなかった小平市の魅力や課題が分かりました。
4	楽しい時間を過ごせました。色々な意見、思いを知ることができた事は、これからの小平を考えると、とても有意義だったと思います。市税を増やすこと、国際交流できるまちにする事、交通の便を増やすこと、高齢者・子どもたちが安全にすごせるまちにすること、どれもとても重要です。
5	気付いたこと…今の課題と将来の課題は全く別の事として考える必要がある。 一番心に残ったこと…人が減れば自然はありきたりになる。自然以外で魅力を作っていかなければいけない。
6	「住みやすい」ということについて再度考えさせられました。（繁華街化？又は 緑、公園、住みやすさ？）
7	「小平知ってる？」と聞いていた私の中に小平愛があることを発見！「小平 良いよネ～」
8	考えは似ている。方向は決まっている気がする。
9	気づいたこと… 意外と小平が好きかもしれない。
10	参加者が等しく市を愛しており、同じ視点で見て、考えているということを感じた。
11	小平は、住み続けたい魅力がたくさんあるまち。
12	小平市が10変わっても まわりのまちは100変わっています。どうします？
13	小平が大好きなみなさんからエネルギーいただきました。明日からもがんばるぞ！
14	皆、小平が好きで、これからも住み続けたいと思っているんだあ、と思いました。私もです。
15	変わって欲しい事、欲しくない事、どちらもあると気付けた。
16	自分が気が付かなかった意見を聞いて良かった。
No.	【緑・自然】
1	緑が多くて住みやすいまち。（都心に近い田舎）
2	小平の自然を守りつつ、活気あるまちにしてほしい。
3	らしさを生かして成長へ。自然と人と再構築。
4	緑が多く過ごしやすい反面、道がせまく災害に弱い面がある。
5	みんなで作ろう小平。自然（緑）との共生。より良いまちづくり。
6	美しい自然の中で、地域別、世代別のアプローチを。
7	緑豊かで文化的なまちを続けて欲しい。
8	小平に住んでいる方々は、小平の自然を愛している方々が多いと感じました。
9	今ある自然を残す事が大切です。子どもと老人にやさしい小平市に。
10	自然を新しい形で残す！子どもたちが誇れる小平市に!!
11	小平市は自然も多く、住みやすい所だと再認識した。30年後も住みやすいまちであってほしい。
12	自然と子どもを残したまま、住みやすいまちに。
13	緑豊かな自然を残しつつ、子育て世代が住みやすいまちに!!
14	自然（玉川上水）を残し、良質な子育て環境をつくれれば人口は増える。
No.	【住み良さ等】
1	子どもも大人も自分らしくのびのび暮らせるまちにしたい!!
2	隣接する商業都市との差別化。“住む”まちとして有名に!!
3	30年後も、住み良さに特化したまちづくり。
4	より住みやすいまちにするために住環境（少子高齢化に対応出来る）を整え、魅力あるまちづくりを行う。
5	（意外と）施設（図書館、公民館）は充実!!アイデア次第でもっと便利な小平になる。

No.	【まちづくり、にぎわい等】
1	多摩湖線に車掌をつけてほしい。ショッピングモールを作り映画館など娯楽施設を作る。
2	小平は、吉祥寺や立川にない、住みやすい所であるべき。
3	皆様、小平が好きの様子。道路を何とか、の意見が多かった。
4	程よく田舎のまま、便利で長く住めるまちになってほしい。
5	皆さんのお話を聞いて、「緑を残して欲しい」、「車いすでも安心な道路」、「子どもが産れても安心な保育園」。
6	小平市内の医療や保育の充実をはかりつつ、小平市で就職の場を増やして欲しい。
No.	【アピール (PR) 等】
1	小平市はアピールが弱い。ふるさと納税で他に流出する可能性あり。ブルーベリー等をアピールする方が良い。無農薬やブルーベリーの商品など。食の安心の為、子ども達の健康の為、無農薬農業と地産地消を推奨してほしい。
2	小平は住んで良いまち。そのために、小平らしい特色をどんどんPRする。
3	ブルーベリーを有名にするには、PRをもっとがんばれ、小平市。
4	小平の良い所、もっとアピールを！ブルーベリー (ブルーベリーの絵付き)
5	PRはもっと上手に！一大決心で小平市民になったことをほめてあげたい！
No.	【今後の小平市の方向性等】
1	人口、税収など課題はあるが、現状維持が最高！メンバーみんな小平が好きだった。
2	小平市にはたくさんのすばらしい方々が住んでいること、地域を理解することが大切。→そこからアイデアが生まれる。
3	発想の転換で、夢のある理想的な姿を描いてプランづくりをする基本的な対応を期待したい。急激なAIの時代がそこまで来ている時代。
4	「都会に一番近い田舎」をめざし、人と人が手をつなぎ、小平を盛り上げよう！仲間が一杯ふえるといいね♡♡♡
5	人と人とのふれあいの大切さを感じました。(心のバリアフリー)
6	小平市への愛情！好きだからこそ変わってほしい、変わらないでいてほしい。
7	小平だからできるまちづくりを。みんながイメージできることが大事。
8	今あるものを大切に、それをさらにのばしてほしい。
9	安心して帰れる場所小平を、これからも…
10	住みやすい、だけで終わると人が減る。
11	顔の見えるつき合いと便利さを両立したい。
12	子どもからお年寄りまで見守り合って安全で暮らしやすいまち。
13	小平らしく“すみやすいまち”としての魅力発信。
14	優しい市民に支えられるまち、こだいら。
15	小平は、平和で平らでおだやかだ。
16	潤いと穏やかさを次世代に。
17	「こ」せい 「だ」いじに 「い」きいきと 「ら」いふ (life) がおくれるまち。(ぶるべーの絵付き)

- ・一人20文字より抽出した内容
- 《「全般的事項」（全分野に共通する、根底的な内容）》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・小平愛（自分の中に小平愛を発見等）</li> <li>・今あるものを大切に、さらにのびしてほしい</li> <li>・現状維持（を望む）</li> <li>・都会に一番近い田舎</li> <li>・発想の転換 夢のある理想像を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小平が好き</li> <li>・好き→変わってほしい、変わらないでほしい</li> <li>・小平らしさをいかして</li> <li>・小平だからできる街づくりを</li> <li>・今の課題と将来の課題は別</li> </ul>
--	---

《「ひと」（個別の「ひと」に着目した内容）》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性大事にいきいきと生活が送れるまち</li> <li>・人と人のふれあいが大切（心のバリアフリー）</li> <li>・子どもと老人にやさしい小平市に</li> <li>・子育て世代が住みやすい街に</li> <li>・自然と子ども残して</li> <li>・市内の医療・保育を充実</li> <li>・教育（地域性を活かした教育等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもも大人も自分らしく、のびのび暮らせるまちに</li> <li>・高齢者・子どもが安全にすごせるまち</li> <li>・子どもからお年寄りまで見守りある安全なまち</li> <li>・子どもが生まれても安心な保育園</li> <li>・国際交流できるまちにする</li> </ul>
---	--

《「くらし」（社会集団としての「市民」や「市民生活」等に着目した内容）》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・小平市民でよかった</li> <li>・市の未来を皆さん真剣に考えている</li> <li>・優しい市民に支えられるまち小平</li> <li>・小平が活気づいてほしい</li> <li>・市内で就職の場を増やしてほしい</li> <li>・子ども達が誇れる小平市に</li> <li>・潤いと穏やかさを次世代に</li> <li>・文化的なまちであり続けてほしい</li> <li>・市税を増やす</li> <li>・人と人のふれあいが大切（心のバリアフリー）</li> <li>・小平は 平和で平らでおだやかだ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小平市にはたくさんの素晴らしい方が住んでいる</li> <li>・仲間が一杯ふえるといいね</li> <li>・人と人が手をつなぎ小平を盛り上げよう</li> <li>・もっとアピール（PR）を（ブルーベリー等特色）</li> <li>・「住む」街として有名に（住みやすさに特化）</li> <li>・急激なAIの時代が近づいている</li> <li>・安心して帰れる場所 小平をこれからも</li> <li>・顔の見えるつき合いと便利さの両立</li> <li>・地域を理解することが大切→そこからアイデア</li> </ul>
--	---

《「まち」（まちなみや施設等、物理的に見える「まち」に着目した内容）》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年後も住みやすいまちであってほしい</li> <li>・住みやすいだけで終わると人が減る</li> <li>・住みやすいとは何か （繁華街化？緑・公園等？）</li> <li>・自然を新しい形で残す</li> <li>・活気あるまちにしてほしい</li> <li>・ショッピングモールや映画館などがあると良い</li> <li>・アイデア次第でもっと便利な小平になる</li> <li>・少子高齢化に対応できる住環境を整える</li> <li>・車いすでも安心な道路を</li> <li>・多摩湖線に車掌をつけてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住む」街として有名に（住みやすさに特化）</li> <li>・自然を守ってほしい。自然（緑）と共生</li> <li>・自然と子ども残して</li> <li>・自然以外の魅力も必要</li> <li>・子ども達が誇れる小平市に</li> <li>・隣接する商業都市との差別化</li> <li>・施設（図書館・公民館）は充実している</li> <li>・周りのまちも変化していく</li> <li>・道がせまい</li> <li>・交通の便を増す（交通利便性向上）</li> </ul>
--	--

## —SIMこだいら2030の流れとまとめ—



①ゲームに先立ち、小林市長から「人口減少や高齢化などの変化は、地域の課題解決に取り組むまちづくりにつなげていくための好機でもあります。本日の市政運営の模擬体験を楽しんでください。」と挨拶がありました。



②運営協力職員による財政講座のあと、SIMこだいら2030の進め方について説明。各グループでそれぞれ担当する部長役が決まり、辞令交付の後、ゲームがスタート。



③第1ラウンドでは2025年までの課題が示され、限られた予算をどう使うのか、部長同士の対話により進められます。苦労しつつ政策選択の判断をして予算案が決定。



④予算案が決定したら、「議会」が待っています。他グループの議員役から容赦なく質問が浴びせられ、「部長」は政策選択の説明をします。第2ラウンドでは、2030年までの課題が示され、第1ラウンドと同様に進められます。



⑤第3ラウンドでは、2030年までの課題への対応により選択した事業やこれまでの対話から、自分たちのまちのキャッチフレーズを設定します。その後、それぞれが他のまちの予算案（政策選択結果）の視察を行います。



⑥最後に、担当からまとめがあり、全体を振り返りました。

「良いまちができましたか…?」

・第3ラウンド終了後の各グループの模造紙



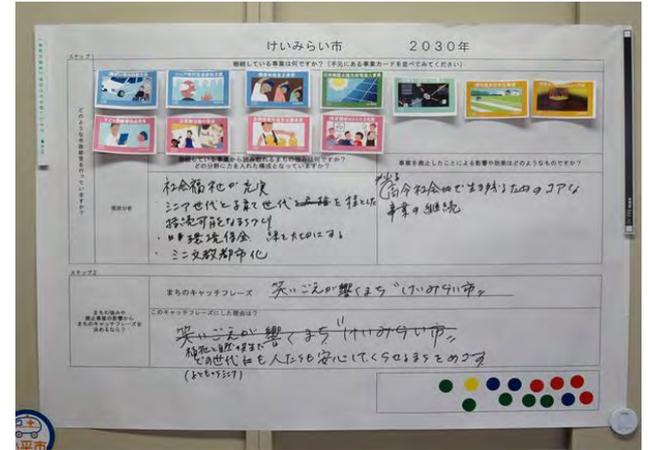
幅広い世代が住みやすい街  
(バランスが良い)



子育て、住みやすい環境の安心して住める街  
(若い世代をまちに呼び込み、税収も安定)



全世代が輝けるまち、けいみらい市  
(予算配分もバランス型で全世代に資する構造になっている!)



笑いごえが響くまち「けいみらい市」  
(福祉と自然の共生で、どの世代(子どもからシニア)の人たちも安心してらせるまちをめざす)

・参加者アンケートより

<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのグループの結果も、子育てや暮らしやすさに重点をおいていた</li> <li>・何かやるには何かやめないといけない</li> <li>・多種多様の意見をまとめながら、総花的にならない計画を作ることの大切さ</li> <li>・環境が変化する中での予算の配分の難しさをリアルに体験できた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた財源のなかでのやりくり、とても大変でしたが、“これだけは譲れない”を大事にしていくとおのずと必要なものが残ったなあと思います</li> <li>・事業を廃止するというのがとても難しい(他者が納得いく説明は難しい)</li> <li>・予算の使い方がいかに難しいかということがわかった</li> <li>・無駄のない税金にしてほしい</li> </ul>
--	--

## —第2回市民ワークショップの流れとまとめ—



①担当から、小平市の基礎的内容（歴史、地域資源等）やこれまでの市民ワークショップについて情報提供。



②ワールドカフェ開始。第1ラウンドでは、子どもや高齢者等、個別の「ひと」に着目して、メンバー同士で対話します。



③市職員1人を残して他の席へ移動します。このタイミングで飲み物の補充なども（第2ラウンド終了後も同様。）



④新たなメンバーで第2ラウンド開始。第1ラウンドで出たグループの意見を共有します。その後、社会集団としての「市民」が紡(つむ)ぐ「暮らし」に着目して、メンバー同士で対話します。

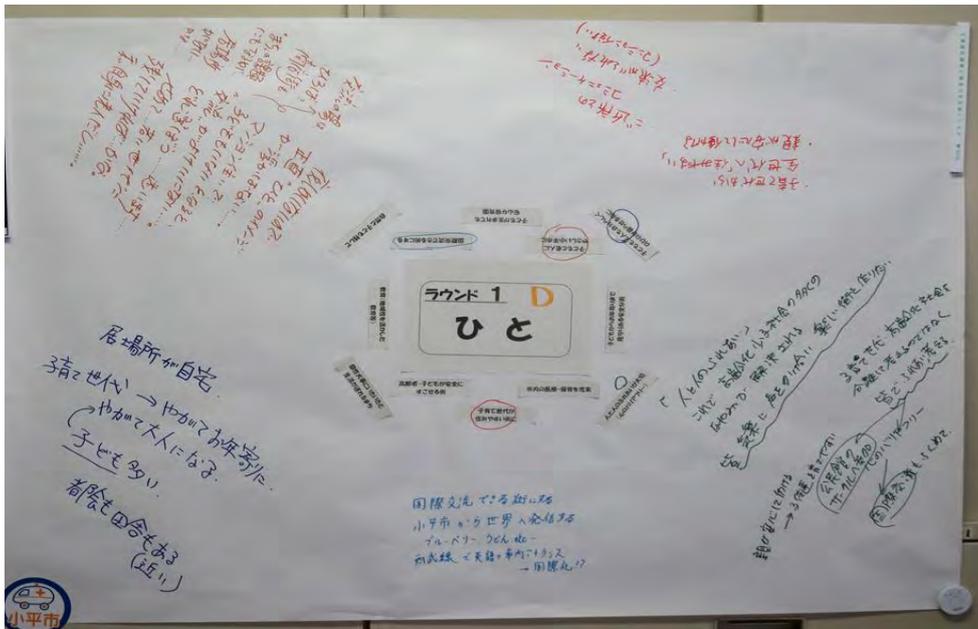


⑤メンバーチェンジ後、第3ラウンド開始。第2ラウンドで出たグループの意見を共有します。その後、まちなみや施設等、目に見える「まち」に着目してメンバー同士で対話します。



⑥最初のテーブルに戻り、第1ラウンドから第3ラウンドの情報共有や意見交換をした後、個人ワーク。「気づいたこと」や「心に残ったこと」を20文字程度にまとめてもらいました。

第1ラウンド模造紙例



第2ラウンド模造紙例



第3ラウンド模造紙例



・1人20文字

No.	【ひと】
1	小平市は「和」が大事だから「輪」も大事。
2	つながる集まる助け合える地域へ。
3	新しく「たてのつながり」を増やし もっと住みやすいまちに。(ひと・暮らし)
No.	【暮らし】
1	市民個々が文化を発信 人生を楽しめる程よい田舎。
2	住みやすさ +αの魅力で 人にやすらぎと勇気を与えるまちに!!
3	助け合いの心がある市民性 帰るとホッとするまち 小平。
No.	【まち】
1	小平市 みんなで守ろう プチ田舎。
2	世代を超えてつながれるしくみをつくり ほっとできるまちに。
3	小平らしく 小平ペースで…
4	アイデアを出し合い 住みたい小平にしよう!
5	ふるさと納税 増やそう財源 小平特産品 in BOX。
6	安全で教育施設が充実しているまち。
7	住民の暮らしやすさ(緑、文化、ほっとするetc…)は大前提として、市外の人にも魅力的に見えるまちづくりを。
8	子世代に残すは自然か商業施設か?!現状 インフラ整備を今すぐに!
9	小平は、映画 < 超高層マンション < 自然
No.	【全体(その他)】
1	具体的にはこれといったことはないが、アイデア次第でというところで、皆さん良いアイデアがあるなと思った。
2	住み良いまち。プラスαで明るい未来がやってくる。
3	地域の安全をはかりつつ、就職の場を増やしてほしい。
4	子育てしながら 住んで働けるまち 小平市。
5	子育て世代が住みやすいまちとして 文化的なたたずまいを残しながら インフラ整備を進めてほしい。(例えば、車いすでも安心な道路など)
6	子どもの育成に良いまちづくりがバランス良いまちをつくる。
7	やっていることをPRできていないことはもったいない!!
8	ブルーベリーのまち「小平」を世界へ!小平ブランドの創設を!!
9	今あるものを最大限PRして 得たお金で緑を守る!!! (ブルーベリー、ポスト、菜園…)
10	自然を残し、市民同士の交流が多いまちになってほしい。
11	人と人とのネットワークが広がる 文化的なまち“小平” そのためにも“資金の充実”が大事。
12	個々のふれ合いを大切に 広く交流できるまち。
13	ふれ合いを求めているのに、できない。残念!
14	助け合いでつながる 小平らしさ みどりの和。
15	「全ての人の居場所」になるまちを目指す 財政基盤が必要。
16	小平の交流の場を充実発展させ情報発信。
17	居住地「安全・安心のまち」地域の交流イベントなどを通じた隣近所とのもっと交流を!防災訓練もありか。
18	自然と文化を守り、育て 人と人とのふれあいを大切にした 都市再開発(活力)の推進。
19	市民全員が地域・まちに参加し、係わりのもてるまちづくりにより 活気のあるまちになってほしい。
20	“持続可能な、人とつながりある暮らしやすいまち”づくり。

・一人20文字より抽出した内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながり、ふれ合い、交流</li> <li>・市民が地域や市に参加し係わりをもてる</li> <li>・安全で安心して暮らせる</li> <li>・文化的なたたずまい</li> <li>・財源確保が大切</li> <li>・働く場 ・インフラ整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホッとする、暮らしやすい</li> <li>・自然・みどりを守り、大切にする</li> <li>・小平（の強み、今ある良さ）をPRする</li> <li>・子育て、教育の充実</li> <li>・活気（都市再開発も）</li> <li>・アイデアを出し合う</li> </ul>
--	---

・参加者アンケートより

《「ひと」》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と人のつながり、結びつき</li> <li>・市民参加型のイベント、きっかけの場</li> <li>・安全さや安心感がほしい</li> <li>・子育て世代が住みやすい街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の充実</li> <li>・多くの大学が存在する学園のまち</li> <li>・老若男女、弱い立場の人にもやさしい</li> <li>・日本人も外国人も暮らしやすいまち</li> </ul>
---	---

《「くらし」》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流（自発的）、タテのつながり</li> <li>・暮らしやすさは満たされつつある</li> <li>・緑に囲まれた、帰るとホッとするまち</li> <li>・安全、安心なくらしを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の狭さや暗さを改善して安全なくらし</li> <li>・働ける場の確保を</li> <li>・市の良さや特色をもっとPR</li> <li>・図書館等内容充実で文化のまちを今後も</li> </ul>
---	--

《「まち」》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・プチ田舎、これが良い</li> <li>・自然や緑を大切に</li> <li>・ショッピングモールや再開発も必要では</li> <li>・IT、AIと小平らしさの共存</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外へのPRで財源確保も</li> <li>・道路やインフラの整備を</li> <li>・交通（市内移動）が意外と不便</li> <li>・プラスαのアイデアで人を呼び込む</li> </ul>
--	---

《「その他」》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来志向のプチ田舎を</li> <li>・子どもから老人まで笑顔で暮らせるまち</li> <li>・市民同士のコミュニケーション活発に</li> <li>・緑、住みやすさ、「のんびり」の良さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外にも小平の良さをPR</li> <li>・財源確保、選択と集中</li> <li>・テーマを超えて絡み合う話し合いだった</li> <li>・プラスαのアイデアと行政の後押し</li> </ul>
--	--

## —第3回市民ワークショップの流れとまとめ—



①担当から、これまでの市民ワークショップの振り返りと小平市の参加・協働について情報提供。



②第1ラウンド、第2ラウンドでは、メンバーチェンジを行いつつ、これまでの市民ワークショップから出されたキーワードを参考に、「市民が担う未来の小平市」をテーマに、メンバー同士で対話します。



③第3ラウンドでは最初の席に戻り、「小平市の未来のために大切にすべきこと」について個人ワーク及びグループワークにより付箋に書き出していきます。



④模造紙に、グループでの意見やアイデアをグルーピングしながら、大切にすべきことを見る化し、小平市の未来を表すキャッチフレーズを書き入れます。各グループごとに発表。

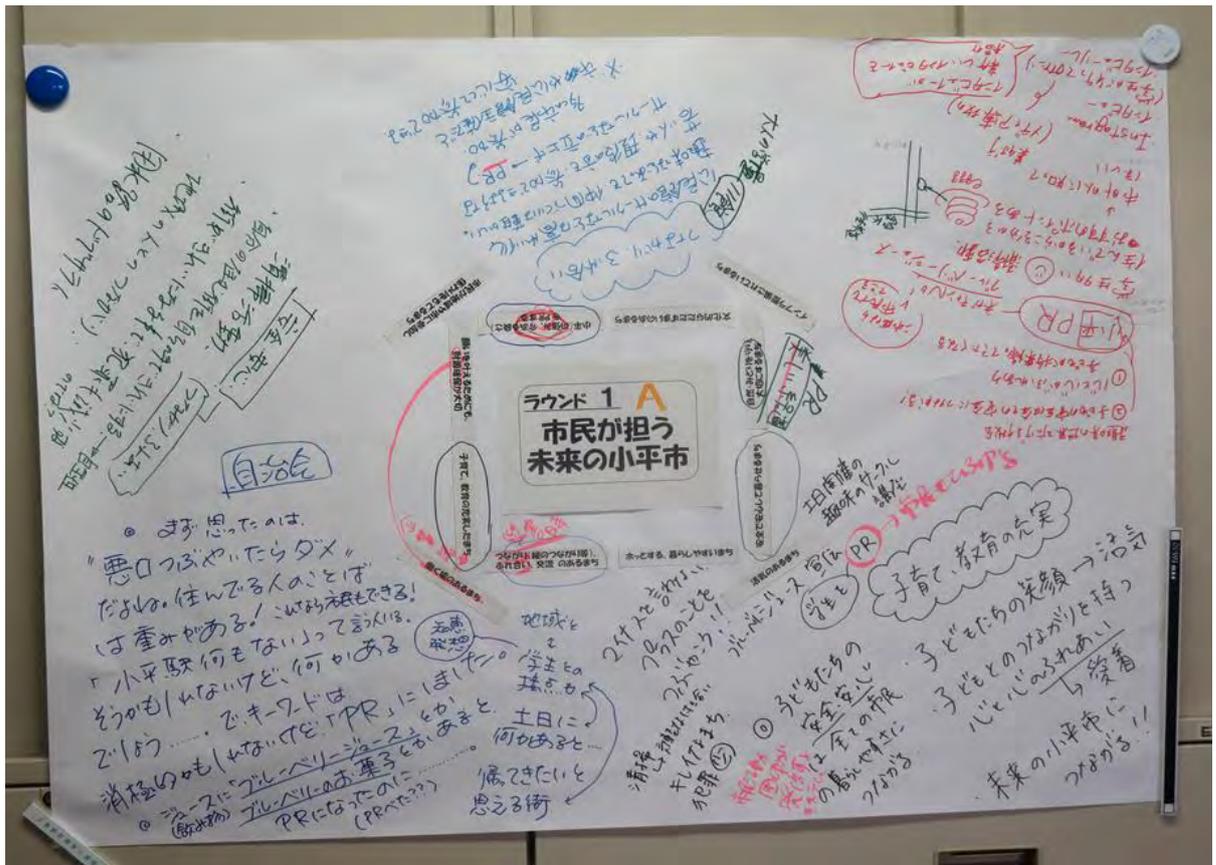


⑤グループ発表を終え、小林市長から市民ワークショップ参加者の皆さんに、「市民が自ら考えた内容であることが大切。まちづくりに主体的に関わっていただきたい。」との激励と感謝の気持ちが述べられました。



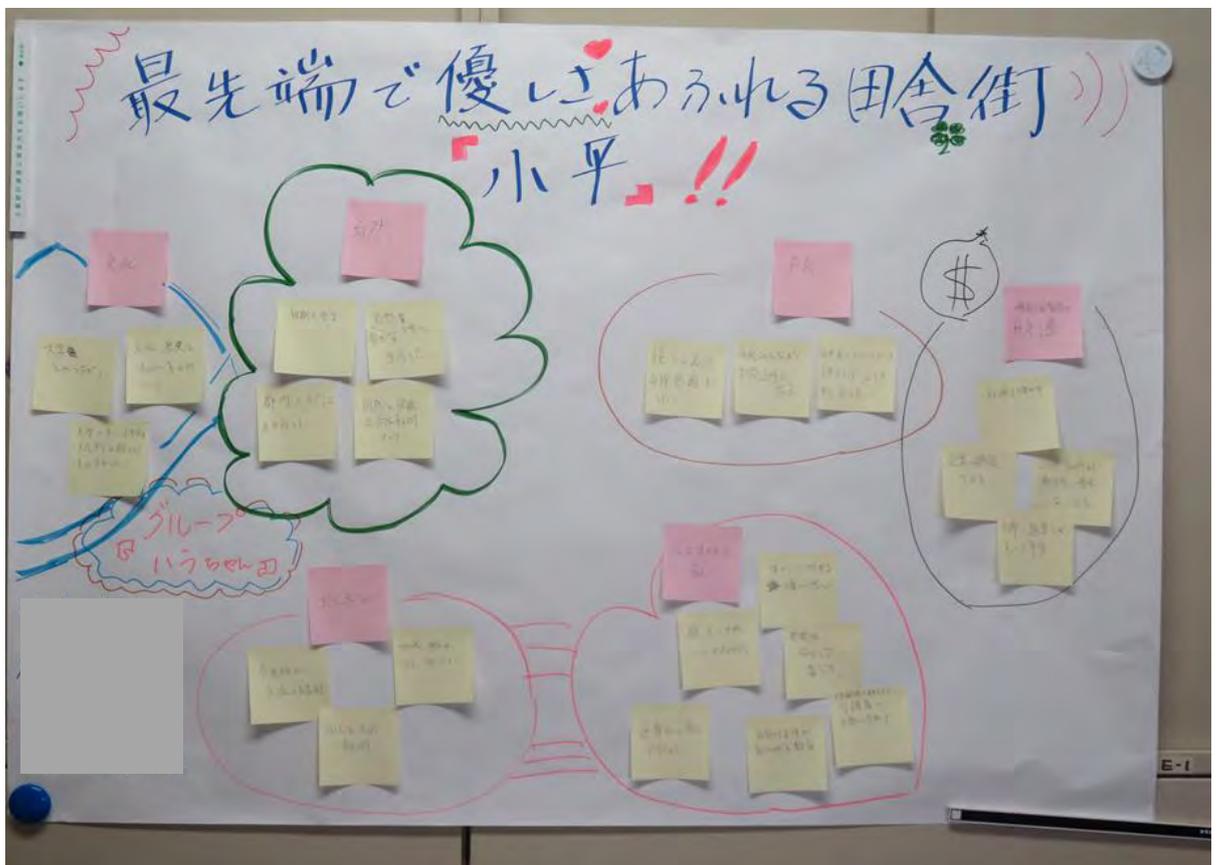
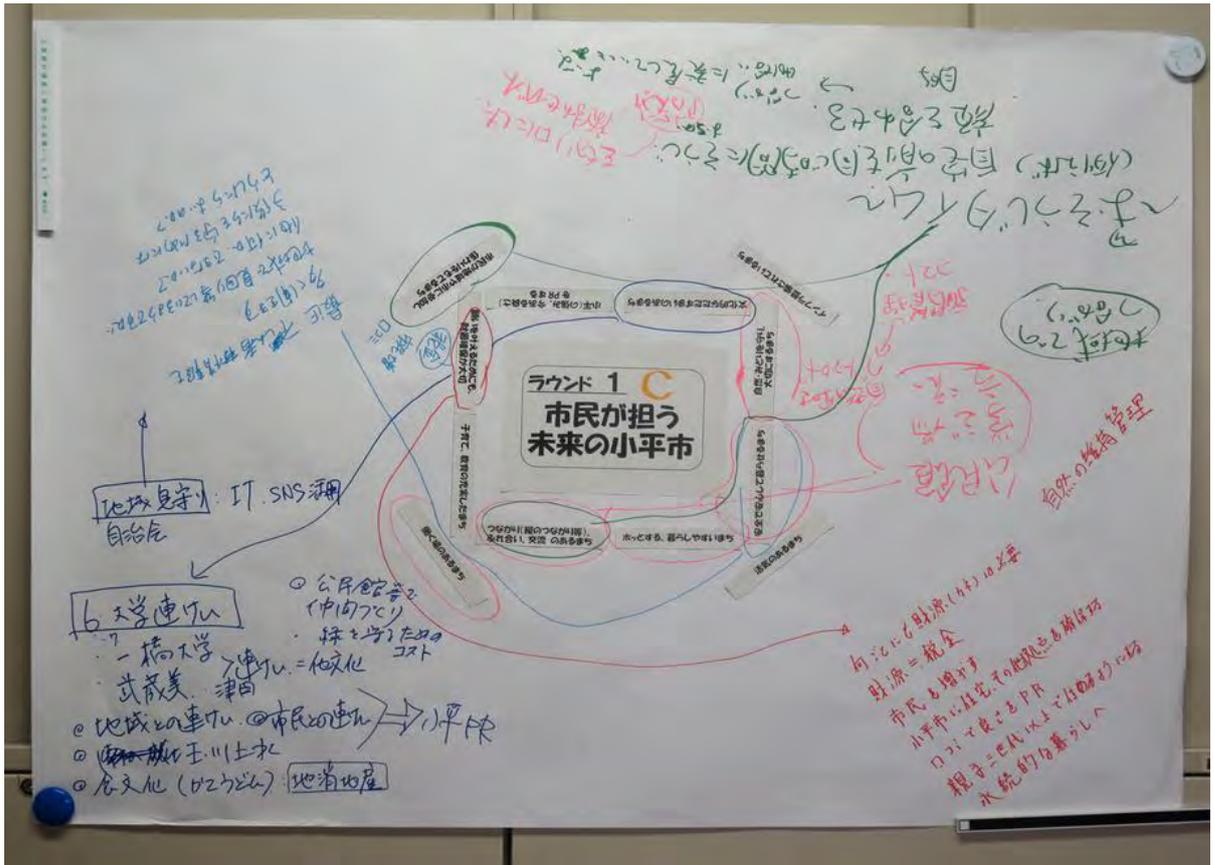
⑥最後に全員で記念撮影。

第1、2ラウンド終了後及び第3ラウンド終了後の各グループの模造紙



地域がつながり、環境、働けるまちを誇りをもってPRできるまち小平

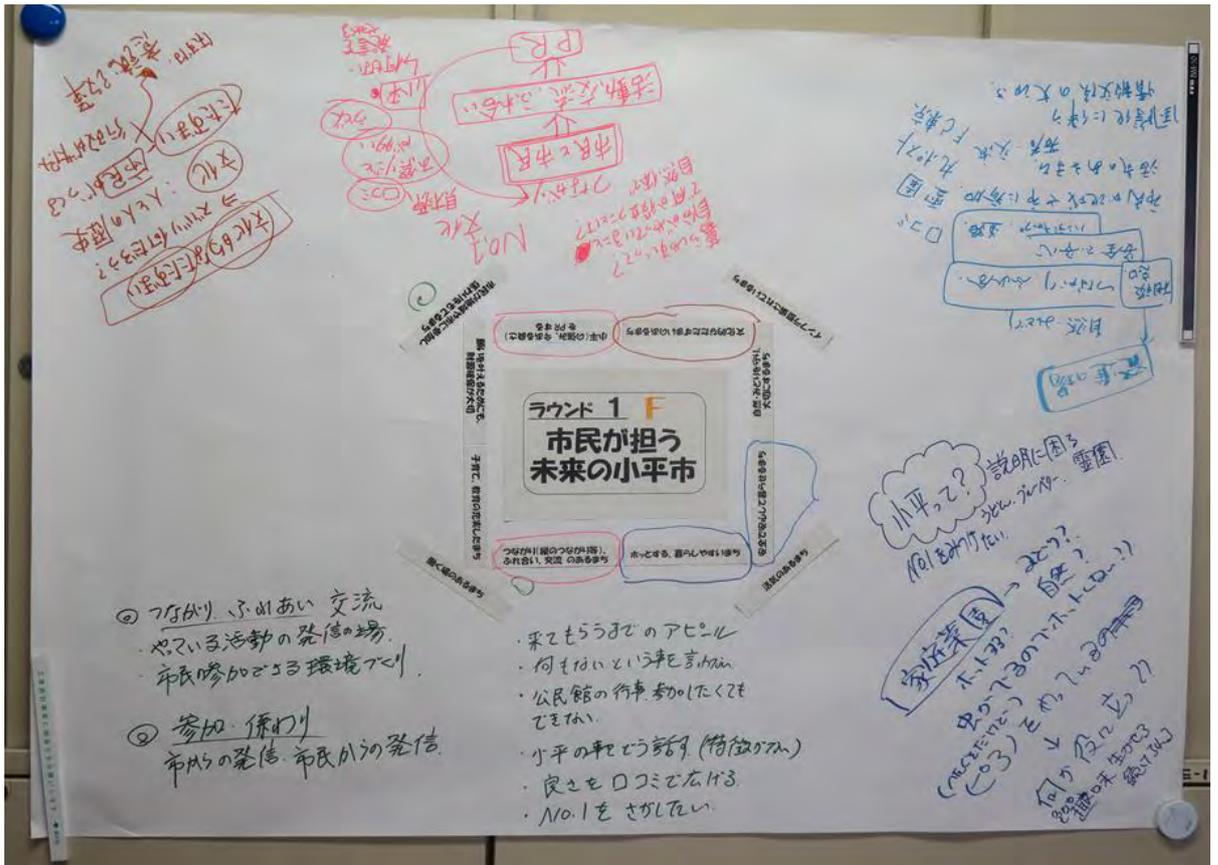




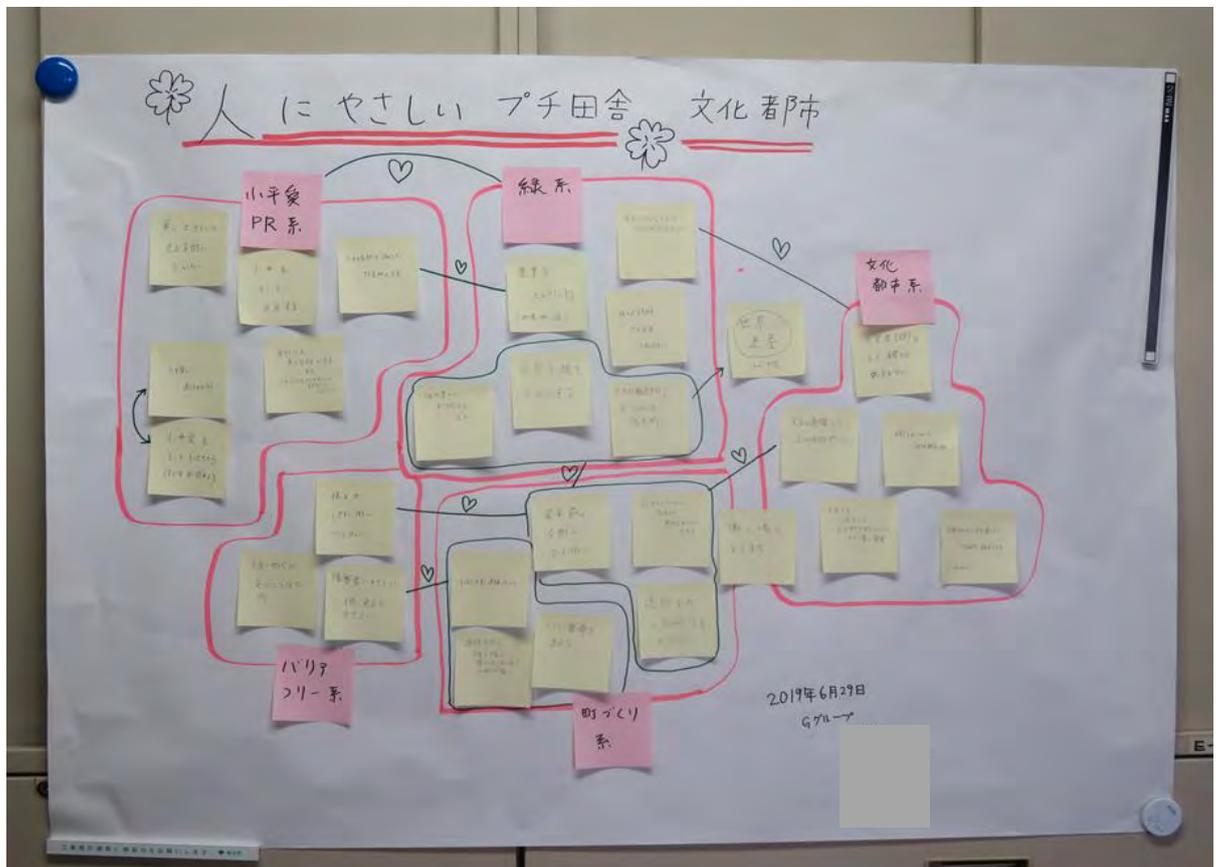
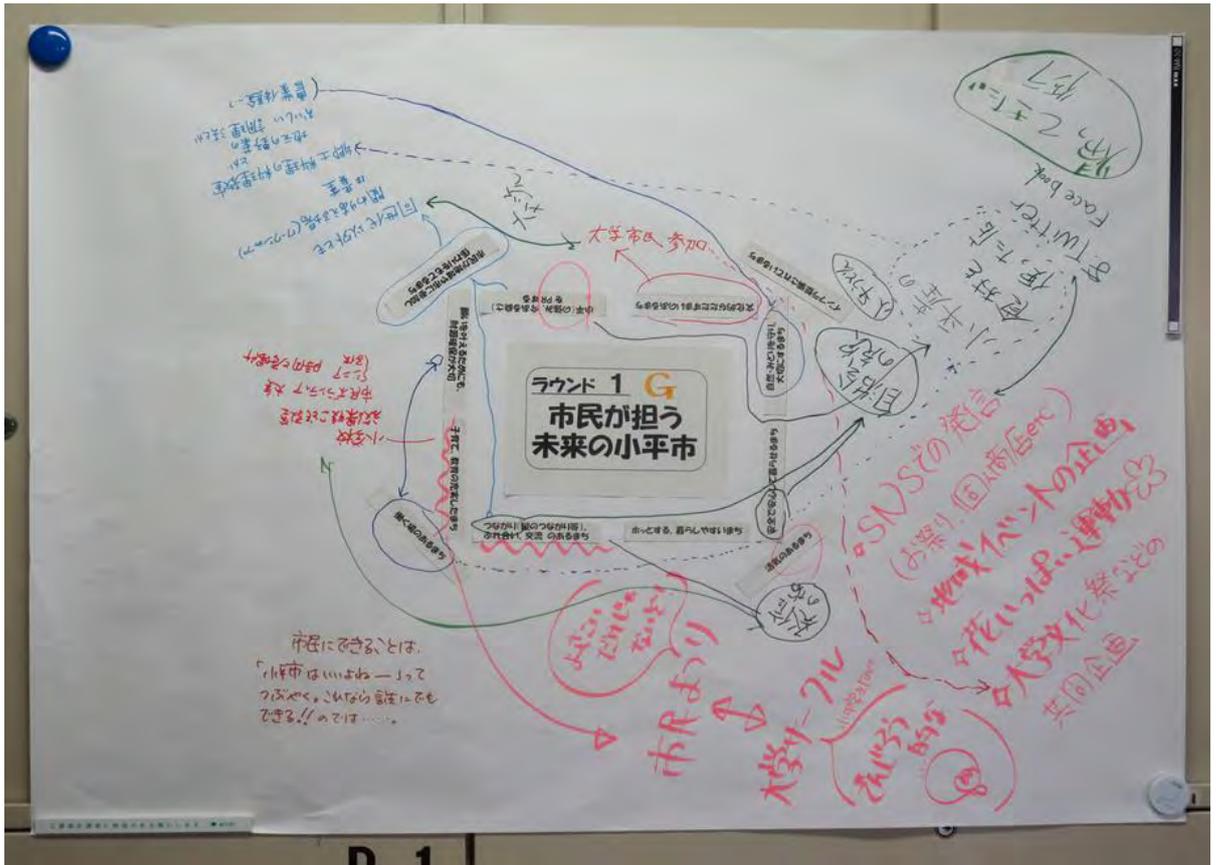
最先端で優しさあふれる田舎街「小平」!!







市民・行政が一体となり全世代がホッとできる小平



人にやさしいプチ田舎 文化都市

・各グループ摸造紙（付箋）出現頻度の高い単語一覧

単語	頻度	単語	頻度	単語	頻度
小平	27	交流	7	農地	4
街（町）	25	ふれあい	6	道路	4
PR	20	企業	6	支援	3
人	17	誘致	6	趣味	3
自然	17	高齢者	6	便利	3
充実	15	障がい者	5	施設	3
つながり（る）	15	自治会	5	維持	3
市民	15	活性化	5	起業	3
子ども	14	楽しめる（楽しみ）	5	誇れる	3
働く（働ける等）	14	財源	5	暮らせる（暮らす）	3
文化	13	協力	4	イベント	3
緑	12	住環境	4	プチ田舎	3
世代	11	災害	4	歩道	3
地域	11	活用	4	整備	3
環境	11	参加	4	住みやすい（やすさ）	3
大学	10	生活	4	コミュニケーション	3
安心	10	図書館	4	育てる	3
街（町）づくり	9	残す（残し）	4	インフラ	3
安全	9	優しい（優しく）	4	行政	3
子育て	9	若者	4	集まる	3
発信	7	ホッとする	4	活躍	3
教育	7	守る	4	愛	3

- ・参加者アンケートより
- 《市民が担う未来の小平市》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学と協力して市を盛り上げていく</li> <li>・就職の場</li> <li>・市民が市政に関心を持ち、市政参加をする</li> <li>・全4回で最も難しいテーマ！</li> <li>「主体になる」ということの難しさ</li> <li>・自治会を活発に</li> <li>・子育てももちろん、高齢者がもっと働ける環境を</li> <li>・良いものを残しつつ、新たな物を取り入れより良いまちに</li> <li>・若者が希望を持てるようなまちになってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の和</li> <li>・情報のターミナル的な場を広めるには、何が必要なのか自分ができることがあるのか考えていく</li> <li>・多世代がつながる場づくりとしくみづくりが多くの参加者の共通項</li> <li>・都市整備と自然を守る事は相反しない事も多くあると思う</li> <li>・“ふれあい、人とのつながりを充実していくPRが必要である。”がとても難しい</li> <li>・思わぬ切り口を聞くことができ、市政の難しさを痛感</li> </ul>
--	--

《小平市の未来のために大切にすべきこと》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な世代、多様な人とつながる寛容なまち</li> <li>・緑や小平愛など、大切にしたいものが明確になった！</li> <li>・緑豊かを残しつつ、子育てしやすい環境を大事にしたい。緑と子どもを育て守りたい</li> <li>・官民一体となった取組の活性化</li> <li>・PR力の向上（インスタ・Twitter・Face book等）</li> <li>・人と人のつながりを大切に</li> <li>・将来を担うには、何かアピールできるものが必要</li> <li>・未来像の全体的な視点を共有できた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小平の未来を考えた時に、自らが当事者になったことを想定しながら、言葉を発する必要がある</li> <li>・市民の主体性が今後のまちづくりに問われている</li> <li>・緑・子育て・交流はソフトの充実でカバーできる部分もありそう</li> <li>・様々な人々との意見の相互確認が大切</li> <li>・一人ひとりの意見がバラバラでも、何人かまとまると確かなものになっていく</li> <li>・心おきなく“対話”ができる仲間がネットワークを作り、地域を支える未来が見える</li> <li>・すてたものではない小平</li> </ul>
---	--

市民ワークショップ 出現頻度の高い単語 各回のベスト5

第1回 (3/17)		第2回 (6/22)		第3回 (6/29) ①		第3回 (6/29) ②	
小平	34	小平	11	小平	6	小平	27
自然	12	まち(街、町)	10	つながり	3	まち(街、町)	25
住みよい	10	つながり	5	緑	2	PR	20
まち(街、町)	8	地域	4	優しさ	2	人	17
子ども	8	住みよい	4	市民	2	自然	17
		自然	4	人	2	充実	15
		交流	4			つながり	15
		人	4			市民	15

※第1回、第2回は、1人20文字のまとめより、第3回は、各グループの①キャッチフレーズと②模造紙(付箋)より抽出しました。

## 中学生、高校生、大学生、外国人インタビュー

### 一目的・経緯等一

次期長期総合計画策定に向けて子どもや若者の意見を多く採り入れるとともに、多様な年代層や多様な視点の意向や意見を把握すること、また計画策定の周知を図ることを目的に実施しました。中学生、高校生、大学生インタビューは、協力校に生徒や学生を推薦していただきました。外国人インタビューは、小平市国際交流協会に、インタビューに応じていただける外国人の方を推薦していただきました。

### 一中学生インタビューの概要一

日時	対象校	学年	人数
令和元年7月3日（水）	小平第六中学校	2年生	7人
令和元年7月8日（月）	花小金井南中学校	2、3年生	6人
令和元年7月11日（木）	小平第四中学校	2年生	10人
令和元年7月16日（火）	小平第三中学校	2、3年生	5人
アンケート	小平第二中学校	2年生	13人



小平第二中学校



小平第三中学校



小平第四中学校



小平第六中学校



花小金井南中学校



—高校生インタビューの概要—

日時	対象校	学年	人数
令和元年5月9日（木）	白梅学園高校	2年生	5人
令和元年5月15日（水）	小平高校	2、3年生	5人
令和元年5月15日（水）	錦城高校	2年生	5人
令和元年5月24日（金）	小平南高校	3年生	3人
令和元年5月28日（火）	創価高校	1、2、3年生	8人



白梅学園高校



小平高校



錦城高校



小平南高校



創価高校



一大学生、外国人インタビューの概要一

日時	対象校	学年	人数
令和元年5月17日（金）	白梅学園大学	4年生	2人
令和元年5月21日（火）	津田塾大学	3、修士2年生	2人
令和元年5月22日（水）	職業能力開発総合大学校	3、4年生	2人
令和元年5月29日（水）	一橋大学	2、修士1年生	2人
令和元年5月30日（木）	嘉悦大学	3年生	2人
令和元年7月12日（金）	武蔵野美術大学	3年生	2人
令和元年7月8日（月）	小平市国際交流協会日本語会話教室受講生		4人



白梅学園大学



津田塾大学



職業能力開発総合大学校



武蔵野美術大学



—インタビュー意見—

◆◆小平市の好きなところに対する意見◆◆

■まちなみ・景観・住環境に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	都会にも近いベッドタウン的なところ。	中学生
2	都会のような部分と田舎のような部分が混ざっているところ。	中学生
3	坂が少なく、買い物に行くにも便利。	中学生
4	都会過ぎず田舎過ぎず、ちょうど良い。	中学生
5	のんびりとしている。	中学生
6	畑が多い。	中学生
7	都心で働いている人が、帰って来て落ち着けるところ。	高校生
8	高い建物が無い。	高校生
9	市の面積が思ったより広い。	高校生
10	何も無いところが良いところ。	高校生
11	地形的に平らなところ。	高校生
12	落ち着く。	高校生
13	畑と畑の間の道を通学路で使っている。緑があって高い建物がないので、夕日とか空がすごくきれいに見える。	高校生
14	学校が多くて人がたくさんいるけれど、割とゆったりしているまちなみ。	高校生
15	高い建物がなくて騒音が無い。	高校生
16	「プチ田舎」その通りで程よい田舎なところ。	高校生
17	騒がしく人が集まるところがなくて、静かで暮らしやすい。	高校生
18	馴染みやすく住みやすい。	大学生
19	住みやすい。	大学生
20	家ばかりではない。(小金井公園、ルネこだいら。)	大学生
21	落ち着く場所。	大学生
22	まちなみが良い。	大学生
23	良い意味でも悪い意味でも、東京都という感じがしない。	大学生
24	都市と違って高い建物がなくて馴染みやすい。	大学生
25	人口密度があまり高くない。	大学生
26	のんびりしている。	大学生
27	高い建物は無いけれど、活気が有る。	大学生
28	時間の流れ方がゆったりしている。	大学生
29	畑とか木があって地元と近くて親近感がある。	大学生
30	線路沿いの畑の中の道から見た景色が好きでよく散歩をする。	大学生
31	国分寺線のガタゴト感が好き。	大学生
32	ローカルな雰囲気。	大学生
33	わちゃわちゃしてなくて環境が良い。	大学生
34	学生は静かな環境で勉強が出来る。	大学生
35	JRから一駅外れただけでこんなに静かな環境になる。	大学生
36	日本は看板が多すぎるが、小平は少なくて素敵。昔のまちは残った方が良い。	外国人
37	静かなまち。(前に住んでいた横浜に比べて。)	外国人

## ■若者・外国人を取り巻く育ち・学び・生活に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	ルネこだいら。	中学生
2	地域センターがたくさんある。	中学生
3	子どもの数が多く、小学校同士や中学校同士で触れ合える機会が多い。	中学生
4	小中学校が多く、皆仲が良い印象。元気でさわやか。	中学生
5	中央公園の体育館などがあり、スポーツが気軽にできる。	中学生
6	「吹奏楽のまち」と言われるほど、吹奏楽に力を入れている。	中学生
7	ルネこだいらで各学校が吹奏楽フェスティバルを行っていて、色々な学校の吹奏楽が聴ける。	中学生
8	合唱コンクールで、ルネこだいらの大舞台で歌えるのがうれしい。	中学生
9	公園が多く、遊ぶ時に同時に自然が味わえる。	中学生
10	音楽が盛んで、吹奏楽部が強い。	中学生
11	有名なお店がある。	高校生
12	好きなカフェ。親と良く行く。	高校生
13	こどもがのびのびと遊びやすい環境。	高校生
14	学生（若い人）が多い。	高校生
15	図書館が多いところ。図書館の人とも良く話をする。コミュニティが広がる。	高校生
16	中央公園が近く何でもできる。	高校生
17	公民館で卓球ができる。	高校生
18	小さい頃によく遊んでいた家の近くの普通の公園。	高校生
19	ルネこだいらがあるのが良い。	高校生
20	施設が充実している印象がある。	高校生
21	公園や図書館等、施設が多くて充実している。	高校生
22	ルネこだいら。小中学校のときから観劇会や合唱コンクールで使用していた。学校外の活動が身近な所でできる。	高校生
23	工場とかでは無くて、学校を積極的に誘致しているので学生が多いと活気がある。	大学生
24	環境的に子育てしやすいからか、山梨の方から移り住んできている人が最近多い。	大学生
25	子育てしている人たちのコミュニティもいろいろある。	大学生
26	学生が多いので、治安が悪くない。	大学生
27	学生向けのお店がある。（学割とか。）	大学生
28	適度に店舗があって、生活するには十分で暮らしやすい。	大学生
29	おしゃれカフェ等が最近多い。	大学生
30	本格的なカレー屋さんが多い。	大学生
31	小平市国際交流協会がいろいろ企画してくれる。	大学生
32	緑が多くて公園が多くて子どもたちに良い環境。	外国人
33	KIFA（小平市国際交流協会）があつてとても助かったので、学生にももっと知らせたほうが良い。	外国人

## ■緑・自然・環境に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	緑がいっぱいある。	中学生
2	緑が多い。	中学生
3	緑が多い。落ち着く。	中学生

No.	小平市の好きなところ	区分
4	緑に囲まれていて落ち着いている。	中学生
5	都会と比べて日本独自の自然を味わえる。	中学生
6	玉川上水があり、緑が多い。	中学生
7	自然が多く、のどかなところ。	中学生
8	玉川上水やグリーンロードで自然が感じられる。	中学生
9	緑や植物が多く、自然が味わえる。	中学生
10	自然が多いところ。	中学生
11	小平はグリーンロードなどの自然が多い。	中学生
12	自然が多い。	中学生
13	ごみが少ない。それは、地域の交流があってこそだと思う。	中学生
14	緑がたくさんある。	高校生
15	玉川上水等、緑が豊か。	高校生
16	緑があって、都心ほどでは無いが人がいる。	高校生
17	自然が多くて、ゆったりしている。	高校生
18	玉川上水の雰囲気が好き。	高校生
19	森があって涼しいところ。	高校生
20	ごみの有料化の成果か、最近のごみの出し方が良くなってきれいになった。	大学生
21	玉川上水とか緑があるのが良い。	大学生
22	玉川上水などの緑に癒される。	大学生
23	大学構内が森のようでタヌキがいる。	大学生
24	木や公園が多い。	大学生
25	緑が多くて、夜は静か。(出身地より田舎だった。)	大学生
26	自然が豊か。	大学生
27	都会じゃなくて緑な感じ。	大学生
28	タヌキを見た。	大学生
29	玉川上水を歩くと楽しい。	大学生
30	緑がとても多くて公園が多くて住みやすい。	外国人
31	中央公園のプールに行ったら、帰りに緑が多くて空気が良くてとても良かった。	外国人
32	母国と同じくらい自然がたくさんある。	外国人

### ■ 地域資源に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	ブルーベリーがおいしい。	中学生
2	丸ポストがたくさんある。	中学生
3	プチ田舎。	中学生
4	ブルーベリーがおいしい。	中学生
5	ブルーベリーが採れる。	中学生
6	丸ポスト。	中学生
7	ブルーベリー。	中学生
8	ブルーベリーがおいしい。	中学生
9	ぶるべーと言えば小平市という感じがするし、覚えやすい。	中学生
10	丸ポスト。	中学生
11	ブルーベリー。	中学生
12	玉川上水や平櫛田中彫刻美術館を通して、歴史が学べる。	中学生

No.	小平市の好きなところ	区分
13	ブルーベリーなど、果物がおいしい。	中学生
14	ぶるべーがかわいい。	高校生
15	丸ポスト。待ち合わせや象徴としても。	高校生
16	ブルーベリー。小学生の時に地域の人とブルーベリー狩りに行っていた。	高校生
17	野菜の直売所がある。	高校生
18	丸ポストが多くてまち全体の景色が優しい雰囲気。	大学生
19	摘みたてのブルーベリーが美味しい。	大学生
20	国立精神・神経医療研究センターや動物衛生研究所海外病研究施設など、国の施設があって興味深い。	大学生
21	有名な建築家が監修や設計している建物が意外とある。	大学生
22	小金井公園の花見。	大学生
23	西武ロードの並木。	大学生
24	地方から来た人には住みやすい。	大学生

### ■ 人や地域のつながりに関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	近所の人優しい。	中学生
2	市民まつりなどお祭りが多く、神社も多数ある。	中学生
3	住んでいる人が、とても優しい人がたくさんで良いまち。横断歩道で車が止まってくれたら、おじぎをする時が素敵。	中学生
4	地域の連携が取れていて、朝の通学時に、近所の方が挨拶をしてくれる。	中学生
5	定期的にお祭りがある。	中学生
6	地域の方とのコミュニケーションが多い。例えば学校から帰る途中、近所の人に「お帰り」と声をかけてもらえる。	中学生
7	市民同士が関わりあう場が多い。先日、出身小学校のお祭りにボランティアとして参加した。地域の方々とは触れ合う機会が多い。	中学生
8	小学校でたくさんお祭りをしている。出身小学校ではないお祭りに参加した時、地域の方々がたくさん話しかけてくれた。	中学生
9	地域のイベントが多い。一緒に住んでいる祖父母が『歩こう会』に参加して、「良かった」と話していた。私は出身小学校のお祭りを楽しみにしている。	中学生
10	人がやさしい（最近もタクシー運転手がおばちゃんを助けているところを見た）。	高校生
11	お店の人なども前を通ると声をかけてくれて困った時頼れる感じがする。	高校生
12	ボランティア活動で、幅広い年代の人が関わっている。	高校生
13	小平市は、心が温かい。（お店に入ると、包まれるような穏やかな感じがする。）	高校生
14	市民まつりや産業まつりに参加すると市の様子が分かる、見えるところがいい。	高校生
15	繋がりがさらに繋がっていく。	大学生
16	地域の繋がりが強い。	大学生
17	出身地に比べて人がいる。（生活感のある人達とすれ違うだけでも良い。）	大学生

### ■ 安全・安心に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	災害が少ない。	中学生
2	自然災害が少ない。	中学生
3	平和。	中学生

No.	小平市の好きなところ	区分
4	自然災害が少ない。	中学生
5	治安が良い。	中学生
6	自然災害が少ないところ。	中学生
7	自然災害が少なそうところ。	高校生
8	夜暗くなっても、明かりがちゃんとあって、警察がパトロールをしていて治安が良い。	高校生
9	治安が良い。	高校生
10	治安が良い。	大学生
11	周りの市では暴走族を見ることがあるが、なぜか花小金井では見ない。（逆に面白いものが無いのかも知れない。）	大学生

## ■ 利便性に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	小川駅から都心に行ける。	中学生
2	交通の便が良い。	中学生
3	都会にも気軽に行ける。	中学生
4	電車一本で都心に行ける。	中学生
5	自然が残っていてゆったりしているのに、整備も進んでいる。	高校生
6	単なる田舎では無くて立川とかにも行きやすいところ。	高校生
7	都心に出やすいのに過ごしやすい、生活しやすい。	大学生
8	都心へのアクセスが良い。	大学生
9	都心だけでなく、吉祥寺や立川にも行きやすい。	大学生

◆◆小平市のきれいな（改善してほしい）ところに対する意見◆◆

## ■ 若者・外国人を取り巻く育ち・学び・生活に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	校舎が古い。（大地震がきたら崩れそう。）	中学生
2	とてもきれいな学校もあれば古い（大地震がきたら崩れそうな）学校もあり、差が激しい。	中学生
3	学校の設備が古い。渡り廊下の電灯も消えている。	中学生
4	スポーツ施設が少ない。（特に硬式球が使えるところ。）	中学生
5	スポーツができる場所が少ない。スポーツがあまり盛んではないイメージ。	中学生
6	吹奏楽と他の運動関連の部活との周囲の盛り上げ方に差がある。市も吹奏楽を盛り上げているが、他の運動部にはそういった感じが無い。	中学生
7	陸上部なので、タータンの競技場がほしい。練習は他市まで行く。	中学生
8	野球が思いきりできる公園がほしい。	中学生
9	中央公園のトラックがでこぼこしている。	中学生
10	楽しい施設が無い。	中学生
11	ショッピングモールなど、大規模商業施設が無い。	中学生
12	近くにショッピングモールがなく、立川まで行かないと洋服が買えない。	中学生
13	小さな出来事でも学校に苦情がくることがある。	高校生
14	7歳の時に小平市に引っ越してきた。それまで住んでいた自宅の周辺には広い公園があったのが、小平には小さな公園はあるがそこまで広い公園はない。	高校生
15	大きい公園があるとなごむし、部活の練習ができる。	高校生

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
16	勉強する時に、家だと遊んでしまうから、塾までの時間をつぶせるようなところ。	高校生
17	遊具があまりなく広くてボール遊びができそうでも、仕方がないかもしれないがボール遊び禁止となっている。小中学校の時にボールが使えないのが残念。	高校生
18	広さがある公園でも住宅地内にあるとボールが使えない。	高校生
19	体育館はいくつかあるが、運動場（トラック）が中央公園しか無い。	高校生
20	テニスコートが少ない気がする。	高校生
21	ボールが使える公園が少ない。	高校生
22	野球が出来るところが無い。	高校生
23	図書館にも集中できる勉強スペースがほしい。	高校生
24	花小金井に住んでいるが、駅の近くに有名なお店がもっとあったら良い。	高校生
25	何も無いので、買い物は国分寺等の市外に行く。	高校生
26	ショッピングモールとか、良い意味でも悪い意味でも何も無い。何も無い所には山があつたり川があつたり。小平には本当に何も無い。	高校生
27	市内で遊べる場所。学校帰りに自転車で行ける場所。	高校生
28	文化祭のあととか、盛り上がっているときに行ける場所がない。	高校生
29	商店街がシャッター街になっているところが多い。（鷹の台駅前。）最近ではアジア系の料理屋が多いので、特区のようにしてしまったら面白いかも。	高校生
30	若者が多い割にはアミューズメントパーク系等、遊べるところが無い。	高校生
31	市役所内で、多言語対応は重要。	大学生
32	市役所で留学生の手続きの時に、日にちを決めて通訳を用意する等留学生対応があったら良い。	大学生
33	市役所で生活面や地域の人との交流を望んでいる留学生に対応してくれたら、理解や愛着がわくのでは。	大学生
34	留学生に渡す資料が、英語版があると良い。	大学生
35	ごみ有料化の英語の資料ができるのが遅くて、寮内での対応が大変だった。	大学生
36	児童館が少ない。（中高生にとっても居場所は必要。）	大学生
37	どこかに所属をしていないと居場所が無い。	大学生
38	中退や不登校の子達の居場所。	大学生
39	公民館は門戸は開いているが、利用者は限られているので、どう若い人に来てもらうか検討は必要。	大学生
40	スポーツ施設がもっとあったら良い。	外国人
41	住所の表記にローマ字が記載されていると、外国人には良い。	外国人
42	ルネこだいらは、もっと市民が行ける様な事をやってほしい。（ジムを併設希望。）	外国人
43	看板も、もっと英語があつたら良い。（ピクトグラムより英語表記。）	外国人
44	住民として住むのは、近所の人とのコミュニケーションで困る。	外国人
45	子どもの学校の手紙が多いし読めないの、電話とか英語表記とかの対応はどうか。（オランダではメール。）	外国人
46	多様な環境の子どもたちのいじめ問題が増えている。（外国人というだけでいじめが起きることは市として排除します、などきちんと教育していくべき。）	外国人

## ■安全・安心に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	空き家がたくさんある。（怖いし、不審者が隠れていそう。）	中学生
2	歩道が狭いところが多い。	中学生

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
3	街灯が少なく、夜暗い。	中学生
4	大きな総合病院は昭和病院くらいしか知らない。総合病院というと市外に行かなければならない。	中学生
5	駅前が明るい、駅から離れると街灯が少なくなり夜危ない。バランスよくつけてほしい。	中学生
6	防災訓練についてもっと周知してほしい。以前小平第三中学校の前を通った時に、初めて防災訓練があることを知った。	中学生
7	夜道が暗い。塾の帰り道、暗くて怖い。	中学生
8	不審者が多い。	中学生
9	夜暗いのが怖い。	中学生
10	道が細い場所は、自転車やベビーカー、高齢者の方が歩く時に危ないと感じる。横断歩道がないところを横断したり、歩道をスピードを出している自転車があり、周りに気を配れるようになると良い。	中学生
11	自転車は車道を走って、歩道は歩行者が安全に歩けるようになってほしい。	中学生
12	信号機がついていない横断歩道を渡ろうとしても、車が止まってくれず怖いと感じる。	中学生
13	グリーンロードは夜の人通りが少なく、暗くて怖い。	中学生
14	自転車に乗る時は車道を走るが、車道の幅が狭く、自転車を追い越す線がセンターラインを超えることがあり危ないと感じる。	中学生
15	市全体で、地域のコミュニケーションが活性化すれば、災害時にも頼れる人が増えると思う。	中学生
16	総合病院系が少ない。	高校生
17	玉川上水の道も自転車と人で分けたら良いのでは。	高校生
18	歩道も車道も狭い。	高校生
19	自転車専用道が狭くて危ない。（自転車は車道でも歩道でも危険。）	高校生
20	歩道が狭すぎるところが結構ある。	高校生
21	車道も歩道も狭くて危ない。	高校生
22	夜暗い道が多い。	高校生
23	車が細い道にも入ってきて危ない。	高校生
24	夜の玉川上水が薄気味悪い。	高校生
25	歩行者分離している信号が危ない。	高校生
26	夜暗い。	高校生
27	スピードを出している車がいっぱい怖い。	高校生
28	狭い道にもバスが走っているの、歩行者や自転車が危ない。	高校生
29	道が狭いので、自転車が危険。（自転車はどちらかというとルールが守れていない？）	大学生
30	道が狭くて自転車が多いので危ない。	大学生
31	道路が狭くて自転車も車も走りにくい。	大学生
32	道路が狭いのとスーパーが無いのがいやで他市に引越した。	大学生
33	小平市に限ってではないが、道が狭い。	外国人
34	鷹の台に住んでいるが、大学や学校が多くて道が狭くて歩くのが大変。	外国人
35	自転車が優先されていないので、自転車に乗るのが怖い。	外国人
36	自転車にも免許があったら良いし、自転車のルールをちゃんと教えた方が良い。	外国人
37	暗い路地も結構多い。	外国人
38	玉川上水が暗い。	外国人
39	市内全体的に暗い。	外国人

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
40	空き家が増えている。リフォームしたら使えるのに、日本の古い家は壊すからごみがたくさん出る。	外国人

### ■ 利便性に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	駅ビルがなくて田舎。	中学生
2	駅ビルが無い。	中学生
3	駅ビルがほしい。ちょっと都会にしてほしい。	中学生
4	駅前をもっと国分寺みたいにしてほしい。	中学生
5	市役所方面に行く時のアクセスが悪い。	中学生
6	交通網が少なく感じる。	中学生
7	家の周りに大きい店がなく、車で行くしかない。	中学生
8	コミュニティバスのバス停が遠いので、バス停が増えるとよい。	中学生
9	多摩湖線の駅が、どれも田舎すぎる。	高校生
10	本数の少ないバスが有るので増やしてほしい。	高校生
11	高齢者は買い物不便。	大学生
12	日用品以外の買い物は小平市外で済ませることが多いので、とりあえず何でも揃う大きい商業施設があると良い。	大学生
13	市内はレクリエーションできる場所が少ない。（かといって、近所に商業施設が出来たら静かではなくなってしまうけれど。近隣に商業施設があるから、小平は住むところに適している。）	大学生
14	この辺りに大きなスーパーがほしい。	大学生
15	市内で場所によっては市役所が遠い。	大学生
16	情報が届きにくい。（学生寮には市報が届いていない。観光まちづくり協会の冊子もどこに置いてあるのか。）	大学生
17	デパートとかあったら便利。（例えば新小平駅付近。）	外国人
18	鷹の台駅にスーパーが無いので不便。	外国人
19	駅前のお店もどんどん無くなっている。	外国人

### ■ 緑・自然・環境に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	自然が多い分、動物が家の方まで来たりすることがある。	中学生
2	玉川上水を歩いていると、虫などが落ちてきたりする。	中学生
3	ごみ（たばこなど）が落ちている道がある。	中学生
4	野良猫がいる。	中学生
5	ポイ捨て、ペットのふん。	中学生
6	野良猫が多い。	中学生
7	ごみ袋が有料になって黄色くなり、カラスに狙われるようになった。通学路のごみが散乱している。	中学生
8	学校で笹の葉を取りに行った時、茂みにたくさんのごみが落ちていた。サッカー部がごみ拾いをしているが、ごみのポイ捨てが減らない。	中学生
9	玉川上水は雨の日に枝にあたってぬれてしまう。	高校生
10	雨の日の玉川上水の道が歩きづらい。	高校生
11	ごみ有料化で分別が大変になった。	高校生

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
12	ごみ有料化。（分別が大変になった。）	大学生
13	ごみの有料化。出し方が変わったことで、景観が悪くなった。（戸別収集により、場所によっては収集まで放置されている時間が長い。）	大学生
14	寮ではプラスチック用の有料ごみ袋は90リットルが必要。	大学生
15	ごみはその辺りに捨てられている。	大学生
16	国の問題だけれど、プラスチックが多い。（今もスーパーで買い物したら全てプラスチックに入っていた。）	外国人
17	小平市に限ってではないが、お店の冷蔵庫が開いている。（冷凍庫のドアは閉まっているが。）オランダでは冷蔵庫も扉がある。エネルギーの無駄。	外国人
18	コンポストなどで、生ごみの処理ができれば良い。	外国人

### ■ まちなみ・景観・住環境に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	中途半端。	高校生
2	何も無いところ。（小平といえばこれ、という押しが無い。）他市でいえば渋谷といえは八チ公、武蔵野市といえば吉祥寺。	高校生
3	公園が古くなっている。	高校生
4	面白みが無い。	高校生
5	道が複雑。（現在地が分かるような工夫もあり？）	大学生
6	23区内の人には小平は田舎だというイメージが強い。（田舎という事も良さでもあると思うので、ブランド化できれば良い。）	大学生
7	特徴が薄い。	大学生
8	市内を自転車でめぐっていると、いろいろな展開が起こるのでそれを売りにするのもあり？	大学生
9	畑や木や玉川上水があって良い感じなのに、人を呼ぶために開発をしてビルを建てて無くなってしまってそれで本当に良いのかどうか。（他と変わらなくなって、個性がなくなってしまうのでは。）	大学生
10	道路整備は必要かもしれないが、畑をつぶす必要があるのか。	大学生
11	日本は各道に名前が無いので、自分がどこにいるのか分からない。	外国人
12	小平は、緑とかブルーベリーのまちと言われているが、最近住宅が増えて畑もブルーベリー畑も減っていて寂しい。（農家さんをサポートしてあげてほしい。）	外国人
13	メインの駅がわからないし、ない。	外国人

### ◆◆将来の小平市がどうなってほしいかという問いに対する意見◆◆

### ■ まちなみ・景観・住環境に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	住民の希望が叶い、誰もが住みやすいまち。	中学生
2	住みたいまちナンバー1。	中学生
3	便利になりつつ、小平市の良いところを残す。家が建つのも良いけど、畑は残してほしい。空気がきれいで、もっと住みやすいまち。	中学生
4	イベントなどは少し発展させてほしいが、今の小平市のままで良い。	中学生
5	今のままで良い。	高校生
6	自分の孫に良いまちだなと思ってもらえるまち。	高校生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
7	都市化が進むと、結局はここから離れていく要因になる。	高校生
8	今のまちなみを残していきたい。	高校生
9	良いところは変わらないで、いつまでも「ふるさと小平」であってほしい。	高校生
10	ゆっくり歩きながら景色を楽しめるような環境。	高校生
11	おしゃれな田舎を保ちながら、利便性を兼ね備えたまち。	高校生
12	昔ながらの短冊形の畑の風景は残したい。（その場所の歴史的な目に見えない縦の繋がりを感ずることができる。）	大学生
13	小平市は、形状的に東と西の繋がりが薄い。	大学生
14	都会感を無理に取り入れると小平らしさがなくなるので、のんびりした雰囲気や緑は残ってほしい。	大学生
15	土ぼこりがあっても畑は残ってほしいし、虫が大量発生しても用水は残ってほしい。	大学生
16	ビルが建っても、都市化に急ぐ必要はない。	大学生
17	戻ってきた人が、変わっていないなと感じるようなまち。（思い出を思い出せるようなまち。）	大学生
18	緑豊かな、住むに適しているベッドタウンとしての魅力を残していけたら良いのでは。	大学生
19	少し生活しやすくなったかな、というくらいで無理に大きく変わってほしくない。	大学生
20	小平だからこそ。	大学生
21	戻ってきた時に、変わっていないな、懐かしいな、と思いたい。	大学生
22	それぞれの家族が、住みやすいまちづくりをしてほしい。	大学生
23	市民の希望に応じてもらって、反映されたら良い。	大学生
24	雑然とした、ごみっとした感じの鷹の台周辺がもう少しきれいな感じになったら、もう一回こっちに住みたい。（あれが味で、好きな人もいると思うが。）	大学生

## ■ 緑・自然・環境に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	ごみ袋を有料にしてごみの分別を意識づけるよりも、有料化にしなくても一人ひとりが分別を意識できるように。	中学生
2	きれいなまち。	中学生
3	まち中にごみを捨てるごみ収集庫があると、まちがきれいになる。	中学生
4	自然環境を守りながら、住みやすいようにしてほしい。	中学生
5	今まで通り落ち着いた自然豊かな、市民が安心して暮らすことができるまち。	中学生
6	今の環境を残すことが大切だと思う。玉川上水にポイ捨てなどがあり、せっかくの自然が失われるのが残念。	中学生
7	道路を整備することは必要だと思うが、今の自然が失われないようにしてほしい。	中学生
8	自然で勝負してほしい。子どもに自然や生き物と触れ合える環境を残したい。	中学生
9	このままの自然が残っていてほしい。小平ならではの生き物がずっと小平にいてくれるように。	中学生
10	発展しながらも、生き物や植物に配慮してほしい。	中学生
11	自然や畑は減ってほしくない。	高校生
12	小平の強みである自然を管理して、整備をしながら残してほしい。	高校生
13	玉川上水沿いの植林活動等が行われれば、ボランティアのコミュニティが形成されたり、玉川上水に集まる人も増えるのでは。	高校生
14	「小平は緑のあるまち」と言われるようになったら良い。	高校生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
15	「東京なのに小平市」という緑豊かなところはとても大事。共存してしてほしい。	大学生
16	自然はあり続けてほしい。	大学生
17	断熱やソーラーパネルなど、将来の事を考えて家を建てるべき。（オランダは政府からの補助も出て新築はエネルギー0の家を建てる。）	外国人
18	緑が多いので、緑を保ってほしい。	外国人

### ■まちの整備に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	駅がもっと発展してほしい。安全で便利なまち。	中学生
2	どんな場所でもアクセスの良いまち。	中学生
3	歩道の段差が逆に危ない。	中学生
4	公共施設をバリアフリー化して高齢者の方をはじめ皆が使いやすいよう作ってあげると良い。	中学生
5	交通の便がもう少し良くなってほしい。	中学生
6	道路が広がって補修されて安全に通行できる。	高校生
7	小平駅周辺がもっと栄えると良いように思う。（国分寺駅と比較してしまう。）駅周辺で使う店はカラオケボックスくらい。	高校生
8	一方通行が多い印象。もっと広くてまっすぐ通れる道路があると良い。	高校生
9	小平駅近くの踏切が道幅が狭く危険に感じる。	高校生
10	歩道も車道も狭くて一方通行が多い。自転車や歩行者が歩きづらくて危ない。	高校生
11	バリアフリーや移動手段等、それぞれの世代が住みやすいまちになってほしい。	高校生
12	道幅を広くしてほしい。	高校生
13	移動手段。	大学生
14	公民館も駅前にあったら良いのでは。（なかまちテラス。）	大学生
15	市内どこに住んでいても、都心に出やすいまち。	大学生
16	道路が広がってほしい。	大学生
17	自転車専用レーンのマークが近隣市に比べて少ない気がする。	大学生
18	おしゃれなまちになってほしい。	外国人
19	道路の舗装が悪いところが多いので、きれいになれば良い。	外国人

### ■人や地域のつながりに関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	ポイ捨てがなく、「おはようございます」、「こんにちは」が飛び交うまち。	中学生
2	仕事をしながらも、地域の方と関わって生活ができるまち。	中学生
3	一橋学園駅で外国の方が切符を買おうとして分からなかったようで、助けてあげたかったが英語に自信がなかった。小さい頃から英語に触れ合えると良い。	中学生
4	外国との姉妹都市を結んでほしい。それで交換留学がしやすくなったり、お互いのマナーや文化を知ることができる。外国との交流が盛んになるとよい。	中学生
5	これから外国人の方が増えていくので、外国人の方も含めて今のような温かい交流ができると良い。	中学生
6	高齢化が進むので、介護施設を増やした方がよい。	中学生
7	近くに病院があったら良い。	高校生
8	高齢者も気軽に身近に、運動ができる環境になってほしい。	高校生
9	市全体としてだけでなく、個々人の優しさを感じるので個々人のレベルでの交流もイベント等にしていけたら新しい市の魅力が生まれるのではないかな。	大学生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
10	イベントを増やす。	大学生
11	地域一体化。	大学生
12	文化が違ってもお互いが尊重し合えて、暮らしやすい社会。（例えばベジタリアン、ビーガン、ハラル、ムスリム等。）	大学生
13	国全体として外国の人が増えることも含め、小平市は留学生も多いので、サポートや交流を国際交流協会だけではなくできたらうれしい。	大学生
14	外国人が住みやすいまち。	大学生
15	お年寄りにも買い物の利便性が良いまち。	大学生
16	保育園が多いが、そのうち必要が無くなったら老人ホームにしたら良いのでは。	外国人
17	老後を考えないとならないとなると、にじバスは便利。	外国人

### ■ 地域資源に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	小平には丸ポストやふるさと村、FC東京グラウンドなど良い場所がたくさんあるので、もっとPRをして観光客が増えるとよい。	中学生
2	自分が大人になった時の子どもたちが、小平に住み続けたいと思えるよう、小平の良い場所をもっと発信していきたい。	中学生
3	湘南ベルマーレは、地域がものすごく応援している。小平にもFC東京のグラウンドがあるので、もっとアピールしてほしい。サッカーを知らない人でもグラウンドに行ったり、スタジアムに行ったりできるような工夫がほしい。	中学生
4	今の小平市が好きで、そのように思っている人もたくさんいると思う。小平市に昔からあるものが、この先もずっと感じられると良い。	中学生
5	小平市というて皆が思い浮かべる特徴的なものがあると良い。	中学生
6	まちの象徴があったら良い。	高校生
7	個人商店と畑はこれ以上減ってほしくない。	大学生
8	歴史を感じる事ができたら、その土地を好きになれる。	大学生
9	授業で習うだけでなく、まちなかで感じる事ができたらなお良い。	大学生
10	糰うどんは小平の名物だと知らない人が多い。駅前にあったら知名度が上がるのでは。	大学生
11	ビルが建っても周りの商店街も賑やかな感じのまちになってほしい。	大学生
12	歴史的なもの、小平の良いところを残しつつの開発。	大学生
13	色々な意味での間口の広い、降りたくなるような駅にして、そこをきっかけに広く発見が出来るような方向にもっていけたら良いのでは。（小川駅の再開発について。）	大学生
14	直売所も利用するし、畑はあってほしい。（砂埃が目に入るけど。）	大学生
15	このままだとブルーベリーの生産地ではなくなってしまう。	外国人

### ■ 利便性に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	都会。	中学生
2	お店が今まで以上に充実して、老若男女、誰もが楽しめるお店があるまち。	中学生
3	駅周辺だけでも、ショッピングモールなど大きな商業施設があると良い。	中学生
4	子どもができた時に一緒に遊べる大きな公園や映画館があると良い。	中学生
5	ショッピングモールが一つくらいはあってほしい。	中学生
6	ショッピングモールがあると良い。	中学生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
7	自然を残してほしいが便利さにかけてところがあり、ショッピングモールなど、一つの場所で買い物が済ませられると良い。	中学生
8	ショッピングモールができると、もっと人が増える。	中学生
9	近代化するところはしてほしい。(電子マネー決済率を上げる。コミュニティバス等の交通の便。)	大学生
10	買い物が不便なので、スーパーとか移動販売車とか。	大学生
11	市民の希望に応じてもらって、反映されたら良い。	大学生

### ■安全・安心に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	子どもから大人まで安心して暮らすことのできる安全なまち。	中学生
2	安全。住みやすい。	中学生
3	今より交通事故を減らすために信号を工夫して、交通事故0のまち。	中学生
4	治安が良くて穏やかに暮らせる環境。	高校生
5	大きな街道を自転車で走っていると、路上駐車している車が多く、通行しづらい。	高校生
6	狭い道に限って夜道に街灯がなく暗い場合が多く感じる。	高校生
7	高齢者が自転車に乗っていることが多く危険な事も見かけるので、自転車運転の向上。	高校生
8	自転車優先レーンのところに、一時停車している車がいてはおかしいから取り締まるべき。	外国人

### ■若者・外国人を取り巻く育ち・学び・生活に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	区分
1	どの市にも負けないように、子どもが楽しめるまちになってほしい。	中学生
2	音楽協会を作ってほしい。音楽は生活に欠かせないし、小平は吹奏楽のまちとしてがんばっているから、吹奏楽部の人たちが大人になっても活躍できる場を作ってほしい。	中学生
3	色々な人が住みやすいまち。子どもが多いので、教育にiPadを取り入れるなど、充実してほしい。	中学生
4	高齢者よりも子どもを優先した場所が増える。	高校生
5	子どもや若い人が多いまち。	高校生
6	小平のいいところや自然や穏やかな感じは残しつつ、若い人が集まるような所や放課後に寄れる所があったら良い。	高校生
7	孫と一緒に遊べるまち	高校生
8	図書館に食べられるスペースがあったら良い。	大学生

## 小学校出前授業

### 一目的・経緯等一

次期長期総合計画策定に向けて子どもや若者の意見を多く採り入れるとともに、児童にもまちを自分事とする（公共を考えるきっかけ）、まちや自分の将来を考えるきっかけとすることを目的に、協力校で実施しました。

### 一小学校出前授業の概要一

日時	対象校	学年	人数
平成31年1月22日（火）、23日（水）	小平第五小学校	6年生	82人
令和元年6月13日（木）	小平第十二小学校	6年生	56人
令和元年7月4日（木）	小平第五小学校	3年生	109人
令和元年7月16日（火）	花小金井小学校	6年生	54人
令和元年7月17日（水）	上宿小学校	6年生	73人

### 一出前授業の流れとまとめ一



①担当から、長期総合計画及び小平市の概要（位置と地形、ブルーベリー、グリーンロード、丸ポスト、人口推移、人口推計、交通環境、まちづくりなど）について説明。



②小平市の好きなところ、嫌いな（改善してほしい）ところについて、グループで意見交換。グループの意見をまとめて発表。



③将来の小平市がどうなってほしいかグループで意見交換。グループの意見をまとめて発表。

と④  
な授  
ど業  
で、  
ア  
ン  
象  
ケ  
ー  
ト  
に  
残  
に  
つ  
記  
た  
入  
こ  
。

アンケート ～小平市役所 出前授業を終えて～

小学校 年 組

(1) 小平市役所職員の話はわかりましたか？

わかった 5 4 3 2 1 わからない

(2) 今日の授業の中で、一番 気に入ったことを簡単に書いてください。

(3) あなたは、大人になっても小平市に住み続けたいですか？

住み続けたい 5 4 3 2 1 出ていきたい

〈なぜそう思いますか？〉

(4) 10年後の小平市は、どんな市になってほしいですか？

ありがとうございました！

◆◆アンケート記入内容の抜粋（将来の小平市がどうなってほしいか）◆◆

■ 発展・未来に関すること（128件）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・賑やかでお店を増やしてほしい</li> <li>・人口が増えてほしい</li> <li>・10年前よりもいろいろなことが変わったまち</li> <li>・自分たちの予想以上のまちになってほしい</li> <li>・もっと活動的なまちになってほしい</li> <li>・有名な観光スポットがあって、大きな建物がたくさんあって、みんなが楽しめる遊ぶところがあって、都会的な感じを出してほしい</li> <li>・コダイランドができてほしい</li> <li>・テーマパークみたいな楽しい場所がほしい</li> <li>・映画館があるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊ぶところやお店を増やしてほしい</li> <li>・ビルがいっぱい建って、住みやすいまちになって、遊具やアスレチック、便利なお店がいっぱいできてほしい</li> <li>・小平がもっと栄えている</li> <li>・少し都会</li> <li>・ブルーベリーのパークと遊園地やアスレチックパークが増える</li> <li>・未来化が進んでほしい</li> <li>・未来と自然が融合した都市</li> </ul>
---	---

■ 緑・自然・環境に関すること（64件）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然がいっぱいの小平市になってほしい</li> <li>・もっと生き物と触れ合えるまちになってほしい</li> <li>・エコをしてガソリンの代わりに電気を使うまち</li> <li>・公共施設など全てにソーラーパネルを付けて二酸化炭素の少ないまち</li> <li>・木を植えるなどは時間がかかるが、遊具を木にしたり、全体的に環境の良いまち</li> <li>・エコが進むまち（エコバス、エコカー、ごみを減らす）</li> <li>・とても自然豊かでのどかなまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑がたくさんあって、ごみが落ちていないまち</li> <li>・開発をするのと同時に環境についての取組をしているようになってほしい</li> <li>・自然を大切に、全員が環境を大切にする</li> <li>・自然が豊かになって、子どもも大人も楽しめ、リラックスできるふるさとみたいなまちになってほしい</li> <li>・自然が豊かなままきれいで穏やかな小平市になってほしい</li> </ul>
---	---

■ 安全・安心に関すること（58件）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者がいないまち</li> <li>・明るくてもっと平和で楽しい小平市になってほしい</li> <li>・いつも平和で他のまちから来た人も「いいな」と思ってもらえるまち</li> <li>・安全なまちになってほしい</li> <li>・何もかもが平和で、事故や不審者がいない小平市になってほしい</li> <li>・事故が起きないために、全自動運転にしてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく悪い人がいないまちになってほしい</li> <li>・安全できれいなまちになってほしい</li> <li>・安全でみんなが健康なまち</li> <li>・安全なまちとごみがなくなってだめなことをする人がいなくなるまちになってほしい</li> <li>・平和できれいで良い小平市にしていきたい</li> <li>・暗い道が無いこと</li> <li>・悪い人がいなく、日本一平和なまち</li> <li>・災害があっても大丈夫な施設</li> </ul>
--	---

■ まちなみ・景観・住環境に関すること（49件）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・景色がきれいなまち</li> <li>・平和で田舎っぽいけど都会っぽい雰囲気を作してほしい</li> <li>・ポイ捨てがないまち</li> <li>・市のみんなが優しく、ポイ捨てやタバコの吸殻がなくなるきれいな平和なまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このままで、久しぶりに来たときに、懐かしさを感じたい</li> <li>・少し田舎っぽさが残っているまち</li> <li>・今のままであってほしい</li> <li>・都会のような景観になっていないまち</li> </ul>
--	---

## ■ 地域資源に関すること (35件)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶるべーの兄弟がいると良い</li> <li>・農家が増えて平和なまち</li> <li>・丸ポストがなくなるらないこと</li> <li>・ぶるべーミュージアム（博物館）がある</li> <li>・野菜を今よりたくさん作ってほしい</li> <li>・たくさんの人が来るまちになってほしい</li> <li>・良いところをアピールする</li> <li>・小平市のブルーベリーなどをいかした食べ物がたくさん、人が来るまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人にたくさん小平市を知ってもらいたい</li> <li>・有名なスポットがあって人口も増えてほしい</li> <li>・伝統的な事や物を残して、それを活用して行ってほしい</li> <li>・もっと観光客が増えてほしいが、自然は維持してほしい</li> <li>・みんなが行きたくなるほど有名なブルーベリー畑や丸ポスト博物館みたいのものを作ってほしい</li> </ul>
--	--

## ■ まちの整備に関すること (28件)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車がたくさん通るまちになってほしい</li> <li>・公園を広くしてほしい</li> <li>・道がもっと広がってほしい</li> <li>・道路やブロック塀のガタガタがきれいに</li> <li>・様々な建物があって道がしっかり分かるようになってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・怪我をしにくい道</li> <li>・もっときれいで交通とかが便利なまち</li> <li>・古い建物を新しくして、公園や緑を増やしてほしい</li> <li>・もっときれいで交通とかが便利なまち</li> </ul>
--	---

## ■ 人や地域のつながりに関すること (26件)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが笑顔でみんなが住んでほしいまちになってほしい</li> <li>・小平市民みんなが明るく楽しく、時には助け合いをして、良いまちになってほしい</li> <li>・平和で助け合い、笑顔で賑やかなまちになってほしい</li> <li>・友達にすぐになれるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやりのあるまちになってほしい</li> <li>・賑やかで、みんなで助け合えるまちになってほしい</li> <li>・サンバ祭りとか、ホタル祭りとかを残してほしい</li> <li>・祭りがいっぱい</li> <li>・ボランティアが多い</li> </ul>
--	--

## ■ 子どもを取り巻く育ち・学び・生活に関すること (26件)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館が増えてほしい</li> <li>・スポーツとかができるまち</li> <li>・遊べる場所がいっぱいあるまち</li> <li>・友達が多いまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化になるので、子どもをもっと小平市に住まわせる</li> <li>・住みやすく、子どもが喜ぶところ</li> <li>・子どもたちの遊ぶところなど公共施設を建てて、賑やかであってほしい</li> </ul>
---	---